

中高連携によるビブリオバトルの推進

茨城県 銚田市立銚田北中学校

基本データ

所在地	銚田市上富田 1011-1
児童生徒数	228人
教職員数	21人
蔵書数	約9,100冊
年間貸出冊数	約2,000冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】読書啓発・指導

【活動のねらい】

- ビブリオバトルを通して、本を深く味わい、テーマや表現の工夫を多面的に捉えて読むなどの読書の質の向上を目指す。
- ビブリオバトルを通して、言葉や表現を吟味するなどの表現力の向上を目指す。
- 本への興味関心を高め、図書館利用啓発、読書活動の充実につなげる。

取組・活動の概要

【対象学年】

- 銚田北中 3年2組 35名

【対象授業】

- 国語科 3年2組教室

【頻度】

- 令和元年度7月10日に初開催。自校化し、今後も継続して実施予定。小中連携にもつなげていくことを計画中である。

【内容詳細】

- 茨城県立銚田第二高等学校から、図書委員3名とバトル出場者4名、計7名が来校。図書委員司会のもと、4名の出場者が自分の一押し本を紹介。最終的に読みたくなった本に投票し、「チャンプ本」を決定した。

取組・活動の工夫や特徴

【読書を推進するための工夫】

- 平成23年度より継続して朝読書に取り組んでいる。
- 図書室の充実を図り、「みんなにすすめたい一冊」を紹介するコーナーを設置し、全生徒一人一人がすすめたい本を紹介している。
- 幼小中が隣接する好条件の環境を活用し、中学生が幼・小に訪問して読み聞かせを実施し、読

書活動の充実を図っている。

【改善】

- 銚田二高生がビブリオバトルで持参したバトル用の資料や掲示物を自校化し、校内ビブリオバトルにて活用した。

取組・活動の成果や今後の展望

【変化の内容】

- 本を選ぶ、探すという力が身についてきている。グループの中ですすめたい本を貸し借りし、読み終えた後、本を批評する場面も見られる。

【変化・成果等の把握方法や内容】

- 生徒の読書に関するアンケート、読書カード、校内ビブリオバトル等。

【今後の展望】

- 校内ビブリオバトルの年間計画の作成。学年内から学年間へ、さらに小中連携による異校種間ビブリオバトルの開催。



中学生向け書評バトル（ビブリオバトル）の様子